



今月の話題: 最近、AI の話題が紙面を賑わしている。囲碁将棋で名人を負かす程に高度化したのが話題の中心だが、気を付けてみると既に実業の多方面で実務の良否、可否の判断に採用されているらしい。建設業界ではどうだろうか。設計指標、積算、財務管理、工程管理等のデータ分析が必須のものは既に AI 以前から高度化している。今後、過去のデータに頼らない創造、開発の将来がどのように進むのか楽しみである。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・サーツ事務所の蛍光灯が 3 月半ば LED に切り替わりました。少々明るすぎると思われるかもしれませんが如何でしょうか。

○次回拡大理事会：5 月 24 日 (火) 18：00～

□ 建築部会：(岡本 直 記)

・国土交通省の住宅建築技術高度化・展開推進事業に採択された「モンゴルの建物を対象とした耐震診断等による耐震安全性の向上及び省エネ対策の立案等」に、3/10、最終報告書を提出した。(担当 松本年、安部、岡本)

・マンションの安全・安心について様々な観点から一般の人たちに分かり易く Q&A 方式で WEB を介し伝える試みとして、「知って納得、マンション『質問箱』(仮題)」の実施に向けて、出席者による意見交換を行った。質問箱に載せる項目を具体化し、経験豊富なサーツ会員により幅広く解説してゆきたいと考えている。なかでも、これから大きな課題となる中古マンションの安全・安心の問題をどう捉えれば良かに焦点をあてて展開を図りたい。

・耐震診断受託業務の進捗状況：サーツ一級建築士事務所により 2 件の耐震診断が進行中である。そのうちの 1 件は 3 月に終了し、その後、補強設計の段階に進むための検討に入る予定となっている。更に、昨年 9 月に行われた東京都の耐震セミナーで相談会に来られたマンション管理組合などが、その後、耐震診断にどのように取り組んでいるかの調査について意見交換を行った。この件については、マンション管理組合の合意形成などの支援を含め、サーツとしてどのように取り組むべきか次回以降も議論を継続して方向性を整理して行く予定である。

・その他報告事項：3/24、文京区との意見交換会を行い、今後も耐震改修や空き家問題を中心に隔月に継続して意見交換を行う事とした。あわせて、新しく関連の部署に配属された方々が紹介された。

○次回建築部会：4 月 19 日 (水) 17：30～19：00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・ここ数日寒さと暑さのせめぎ合いが続いていますが、陽春は目の前です。新年度を迎えて、私たちも持てる力を開放して、部会活動に努めたいと思います。

○次回部会予定：4 月 13 日 (木) 18：00～20：00

ショートスピーチ：西武建設(株)中村 孝氏 (テーマ未定)
その後の戸建住宅部会開催予定は下記の通りです。

- ・5 月部会・・・5 月 9 日 (火) (木曜日は理事会と重複するため火曜日としましたご留意下さい)
- ・6 月部会・・・6 月 8 日 (木)・7 月部会・・・7 月 6 日 (木)
- ・8 月部会・・・8 月 3 日 (木)

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・取り組み中の“中層階段室住棟用昇降装置の研究開発”は、実用化(市場化)に向け、まとめの段階に入りました。イス式階段昇降機を含めた、後付け昇降装置の「ニーズ調査・市場性調査」(需要調査)については、高経年マンション住民の長期修繕計画の収支見通しや建物老朽化の不安が非常に強く、修繕積立金にかなり余裕のある管理組合の場合でも、これまでより高額の支出には強い懸念があることが分かってきました。

・昨年 8 月から、連続勉強会で支援を行ってきた第 2 稲毛ハイツは、平成 29 年度も、深化した形での勉強会を望んでおり、これに対応した打ち合わせを始めています。

・国交省の住政策ポリシーは、ここに来て大きく変わりつつあり、空き家問題対応やストックの有効活用が主要な目標になっています。集合住宅部会としても、その流れに乗り遅れないように対応して参りたいと思いながら取り組んでいます。

○次回部会予定：4 月 6 日 (木) 18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・3 月度、受託業務進捗状況

1) 今期受託契約済 4 件 (①豊玉北, ②豊玉北その 2, ③大森, ④東久留米市) うち、①豊玉北の工事監理は 9 月より開始し、完了は来期 2 月予定で繰越となる。②豊玉北その 2 の業者選定補助業務は 1 月 12 日より開始。完了予定は 7 月末。③大森の工事監理は 4 月 5 日より開始。完了予定は 8 月中旬。④東久留米市の中性化調査委託業務が 2 月 19 日に完了。

2) 上半期、引合 6 件 (⑤柏市、改修設計・業者選定補助 ⑥草加市谷塚、長期修繕計画・個別顧問 ⑦足立区浮間、診断調査 ⑧文京区本駒込、長期修繕計画 ⑨中野区、建物診断・耐震診断 ⑩豊島区駒込、賃貸 M、建物調査～改修設計) で、昨年来、事前相談対応を地道に行ってきたもの⑤～⑦のほか、丸山事務所経由⑧～⑩となっており、所謂、打率 6 割とした場合、4 物件は受託が見込めるものと想定、部員各位の協力を期待しています。

○次回部会予定：4 月 6 日 (木) 16:00～18:00

定例の部会議事のほか、5 月 19 日および 6 月 15 日の寺子屋の案内及び 4 月 16 日の東京都マンション施策推進会議向け意見交換もあります。また、同日、18：00～集合住宅部会が開催されますので、各位もご参加ください。

□ 建築技術誌 4 月号 (3 月 17 日発売) サーツ欄掲載記事
・小畑晴治「モダニズム建築の脆弱さ」ヤブニラミ批判 (後編)

・岡本 直「文京区耐震フェア開催」

□ 余滴：春の月備中の山やわらかし 捷三郎